



令和4年度 JA種子屋久

農業所得の増大・農業生産の拡大



農産物販売促進

J A種子屋久の農産物をイベントや直売会でP Rしました。全国的に重量野菜を中心に市場相場が低迷する中、生産者部会・県連と連携し、販売促進に力を入れ、農家所得の確保に努めました。

J Aフェア



新米まつり



全国和牛能力共進会



県連・行政との連携

県連や行政と連携して、各振興会や部会との会議、意見交換会を開催し、農産物の生産コストの抑制や鳥獣害対策などを実施しました。

ラジコンヘリによる航空防除



肥料価格高騰対策事業



花き市場との意見交換会



青色申告会による税務支援

青色申告会において、会員数拡大を図るとともに記帳代行システムの活用により、組合員の経営内容の見える化に取り組みました。

地 区	会員数	前年比	記帳代行人数	前年比
西之表	1 2 8	+ 6	1 2 0	+ 5
中種子	2 7 9	+ 1	2 1 6	+ 4
南種子	8 4	0	6 0	0

自己改革活動報告

農業者のコスト抑制対策



経済部における主な対策

- ①さとうきび・原料用甘藷生産性向上対策
さとうきび (2 芽苗助成 2,219 千円)
- ②澱粉原料用甘藷・青果用甘藷生産安定対策
育苗ハウス・資材・一部助成 561 千円
「基腐れ」軽減対策 バイデルマ資材助成 3,000 千円
- ③園芸品目の安定生産対策
新規品目の検討(しきみ・オクラ・ショウガ)・防風ネット・種子助成 1,737 千円
- ④花卉・果樹品目安定生産：苗木助成・微生物農薬 1,020 千円
- ⑤鳥獣害対策(シカ・ヒヨドリ) ネットの一部助成 300 千円
- ⑥スマート農業支援：きびトラの普及推進一部助成 450 千円
- ⑦廃プラ助成：廃プラ処理料金の一部助成 1,792 千円
- ⑧各種団体・組織育成対策助成：76 団体・29 組織に対して 18,199 千円助成
- ⑨部会組織肥料予約結集推進対策の実施：1 袋あたり 10 円～50 円助成 (9 部会)
- ⑩大口取引先への事業利用分量に応じた購買資材価格の値引き及び助成
乾草大口需要対策(1 個あたり 45 円～100 円助成)
肥料大口需要対策(1 袋あたり 40 円助成)
肥料大規模農家対策(1 袋あたり 100 円～250 円助成)
予約肥料・飼料の単価値引き(全品目 1 袋あたり 20 円～25 円値引き)
春肥予約肥料自己取り助成(1 袋あたり 30 円～40 円値引き)
予約農薬の単価値引き(予約全品目 2%価格引き下げ)
- ⑪きびマルチフェアによる価格引き下げ：(1 本あたり新植用 110 円、株出し用 150 円の引き下げ)
- ⑫飼料用肥料特別販売フェアによる価格引き下げ：(取扱品目 2 品目、100 円～200 円価格引き下げ)
- ⑬南九州 3 県合同仕入による農業機械の販売(取扱品目 1 品目、30%価格引き下げ)
- ⑭粗飼料フェアによる価格引き下げ：(オーツヘイ P のみ 300 円価格引き下げ)
- ⑮肥料・飼料価格高騰特別対策(肥料 51,929 千円、飼料 10,132 千円)

畜産部における主な対策

- ①加速化事業(国) 74 百万円／353 頭
- ②自家保留牛 1 頭あたり 5,000 円助成／助成総頭数 563 頭
- ③生産性向上対策(イージーブリード(発情促進材)の助成)
1 回あたり 1,000 円助成／助成総回数 1,622 回
- ④損耗防止対策(子牛へのワクチン接種) 1 頭あたり 250 円助成／助成総頭数 5,749 頭
- ⑤ボツリヌス病対策(親牛へのワクチン接種) 1 頭あたり 350 円助成／助成総頭数 958 頭

地域の活性化



JA女性部活動

環境美化活動の一環として、花苗の育苗活動やグリーンカーテン製作をしました。また、地産地消に向けて、新鮮な野菜や手作りのお菓子を提供しました。



地域の学校との連携

管内の小・中学校、高校と連携して、新米給食交流会やこども食堂へ食材の提供を行い、食の大切さを伝えました。また、集荷場見学も実施し、出荷するまでの学習も行いました。



広報活動

日本農業新聞への記事掲載やラジオ放送、TV取材などで、JAの取り組みをアピールしました。



組合員との徹底した話し合い



JA女性部との語る会

JA女性部と、女性部員の減少に対する対応策やJA職員の減少に対する対応策、6次産業化への取組みなど意見、要望について徹底した話し合いを行いました。



声を聴く運動の実践

毎月、組合員の皆様のもとへ直接訪問する活動を行っています。JA事業や農業に関する意見・要望はお気軽にご相談ください。皆様から頂いた意見・要望は、全役職員で共有され今後の事業運営に反映していきます。

訪問件数

(単位：件)

	西之表	中種子	南種子	屋久島
令和4年度	1,016	1,131	468	316
令和3年度	855	1,083	496	313

組合員の事業利用状況

(単位：百万円)

	信用事業（期末残高）		共済事業 （掛金）	購買事業 （取扱高）	生産資材	生活資材
	貯金	貸出金				
組合員	44,490	6,780	2,529	5,127	3,427	1,700
員外	10,039	77	247	971	394	577
合計	54,529	6,857	2,776	6,098	3,821	2,277
員外利用率	22.6%	1.1%	9.8%	18.9%	11.5%	33.9%

※貸出金については、地公体及び金融機関貸出は除いていますので、上記合計は貸借対照表の残高と一致しません。

～JA種子屋久 経営理念～

JA種子屋久は、組合員・地域住民に親しまれ信頼される地域密着型のJAをめざします。



新しい夢 どんどん
育てよう明日を
JAグループ鹿児島

